



宗岡小だより

開校明治七年
創立151年目

基本理念

自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子

学校教育目標

ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成
～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～

目指す学校像

- 子供一人一人の良さを認めて、自信につなげる学校
- 子供、保護者、地域社会、教職員が誇りに思える学校

令和7年6月号

志木市立宗岡小学校
児童数 379名・学級数 16学級
住所 志木市中宗岡3-1-1
TEL 048-471-0307

6月の生活目標

身のまわりを
きれいにしよう

- ・身につけるものを清潔にしよう
- ・整理整頓を心がけよう

シャトルラン大会に向けた目標設定を!

校長 堤 孝志

今年も子供たちが熱く燃えた運動会を、保護者・地域の皆様にお見せすることができました。令和7年度の運動会は、暑さ等を考慮し、児童用テントを設置しました。多くの皆様にご協力いただきました。大変お世話になりました。6月には体力テストがあり、体育的行事がさらに続いていきます。

ところで、本校の従来からの持久走大会は、狭い校庭を走る形態です。コース上のカーブがきつかったり極端に狭くなったりする場所、スロープの段差や周りの側溝の危険性等、配慮を要する箇所が多数あります。令和5年度には多くの怪我があったと聞いたので、令和6年度は、コースの設置方法を工夫・改善した結果、ある程度はクリアできました。

しかし大会中は、1週200mという短い距離を周回するコースであるので、周回遅れの子の把握等、困難な場面がありました。

本校の学校運営協議会委員様のお話より、持久走大会への厚い思いを感じております。本校の上記状況を加味し、校地外にコースを設置・実施したいという声が、過去にはあったとも聞いております。近年、持久走大会をなくす学校が増えてきておりますが、本校の経緯を考慮すると安易に持久走大会をなくす訳にはいきません。ただし、持久走大会中の事故発生に伴うAEDの使用等、しばしば耳にすることがあります。事故発生のリスクを最小限に抑え、記録・順位を競い合うことによる体力向上の推進は、意義深い活動であると個人的には強く考えております。

そこで、新体力テストの種目の1つ「20mシャトルラン」に目を向け、取り入れていきたいと考えました。この種目は新体力テストとして始まり、今年で27年目となります。すでに普遍的なものとし、社会の中に位置づけられています。児童・生徒だけでなく、大人の体力テストとしても実施されており、一定のスペースがあれば実施可能である利点があります。また日本中のどこの学校でも継続されており、実施中の事故について耳にする機会はほとんどありません。さらに義務教育9年間、毎年実施することやテストの方法が変わらないことから、体力の伸び(個人の伸び=成長)を把握しやすい種目であります。

「20mシャトルラン」とは

- 文部科学省の資料によると、運動能力としては「走能力」の評価、体力としては「全身持久力(運動を持続する能力)」の評価が可能である。
 - 運動特性としては、「ねばり強さ」を評価できる項目である。
 - 学習指導要領では、「動きを持続する能力(ねばり強さ)」は、体づくり運動との関連があると示されている。(小学5・6年生の場合であり、他の学年も同様に示されている)
 - ウォーキング⇒ジョギング⇒ランニング⇒ダッシュと少しずつ体に負荷がかかる。
 - 心拍数が徐々に上がることから、「位置について、スタート」で急に走り出す運動(従来の持久走大会)のように、急激に負荷がかかることはない。
- ◎子供たちに馴染みがあり、誰もが知っている。(詳しくはお子さんにお聞きください)

以上のことから、本校の持久走大会を持続可能な大会とし、末永く実施するために見直します。新たに「シャトルラン大会」として2学期中に実施することにいたしました。従来どおり保護者の皆様に公開してまいります。6月に行う体力テストでは、自分の全力を発揮し、今の体力を把握し、今後の自分の目標を決めるきっかけにしてほしいです。

秋ヶ瀬運動公園(上宗岡4丁目)

今月は、上宗岡4丁目にある秋ヶ瀬運動公園をご紹介します。野球場・サッカー場・テニスコートなど、多くのスポーツを楽しめますが、個人的には、長い直線道路が気に入りました。ご家族で散歩をしたり、ランニングをしたりして楽しめます。宗小の子の中には、初日の出を見に行くと教えてくれた子もいました。



